

経済学演習Ⅰ

必修 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

経済発展における金融の役割、金融発展の過程と仕組み、について勉強します。
途上国の経済発展について、金融面でのメカニズムについて興味のある人を、対象としています。

2. 授業の到達目標

経済発展における金融の役割について、基礎的な知識を説明できる。
途上国の金融発展について、実態を説明できる。
途上国の金融発展に関する経済分析の手法を利用できる。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミへの参加度、ゼミ報告の水準などから、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

奥田・三重野・生島 『新版 開発金融論』 日本評論社

参考文献

ゼミナールで利用する文献や資料については、最初のゼミで、相談して決めます。

5. 準備学修の内容

報告者は、相談して決めた文献・資料を丁寧に読んで、報告用のメモを作成してきてください。
それ以外の参加者は、疑問点をリストアップしてきてください。

6. その他履修上の注意事項

毎回、参加することが履修条件です。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:ゼミナールの進めかたを相談して、具体的な予定を決めます。以下は、暫定的な予定の一案です。
- 【第2回】 経済発展における金融の役割とは何か
- 【第3回】 過去半世紀の開発金融政策パラダイムの変遷
- 【第4回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:産業高度化と金融制度
- 【第5回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:金融制度への政治的社会的要素の重要性
- 【第6回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:近年の課題
- 【第7回】 金融発展における銀行と市場:銀行と市場の機能と経済発展
- 【第8回】 金融発展における銀行と市場:東南アジアの経験
- 【第9回】 途上国の銀行とその経営特性
- 【第10回】 金融発展における外国銀行の役割
- 【第11回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:効率性
- 【第12回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:効競争度
- 【第13回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:資本構成
- 【第14回】 途上国の証券市場:必要性和制約
- 【第15回】 途上国の証券市場:東南アジア諸国の経験